

## 平成 28 年度厚木愛甲環境施設組合会計決算の概況

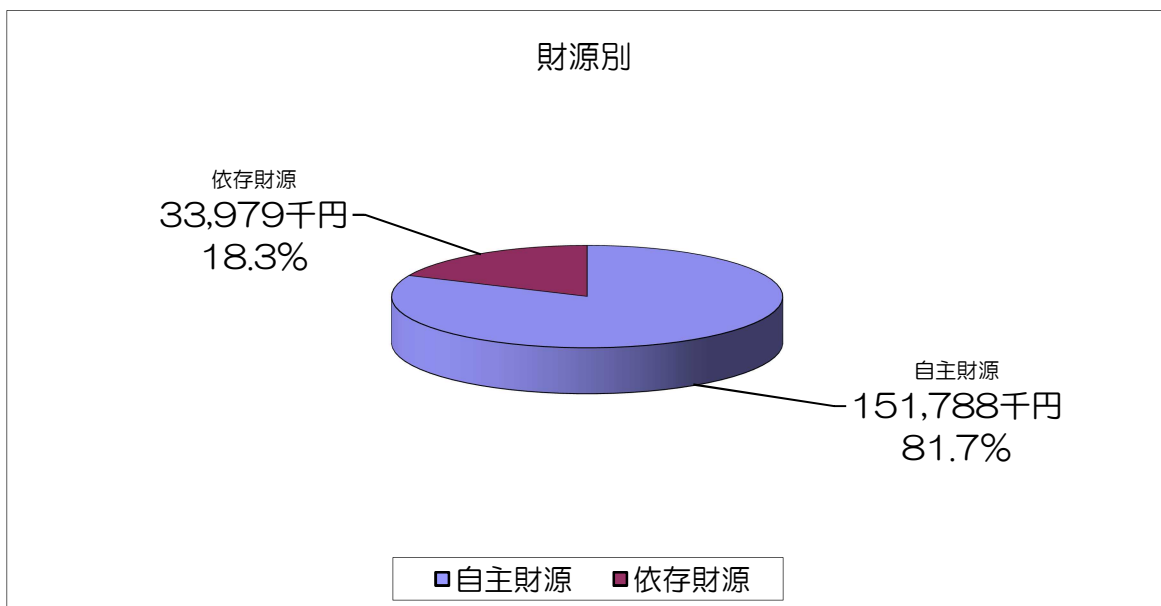
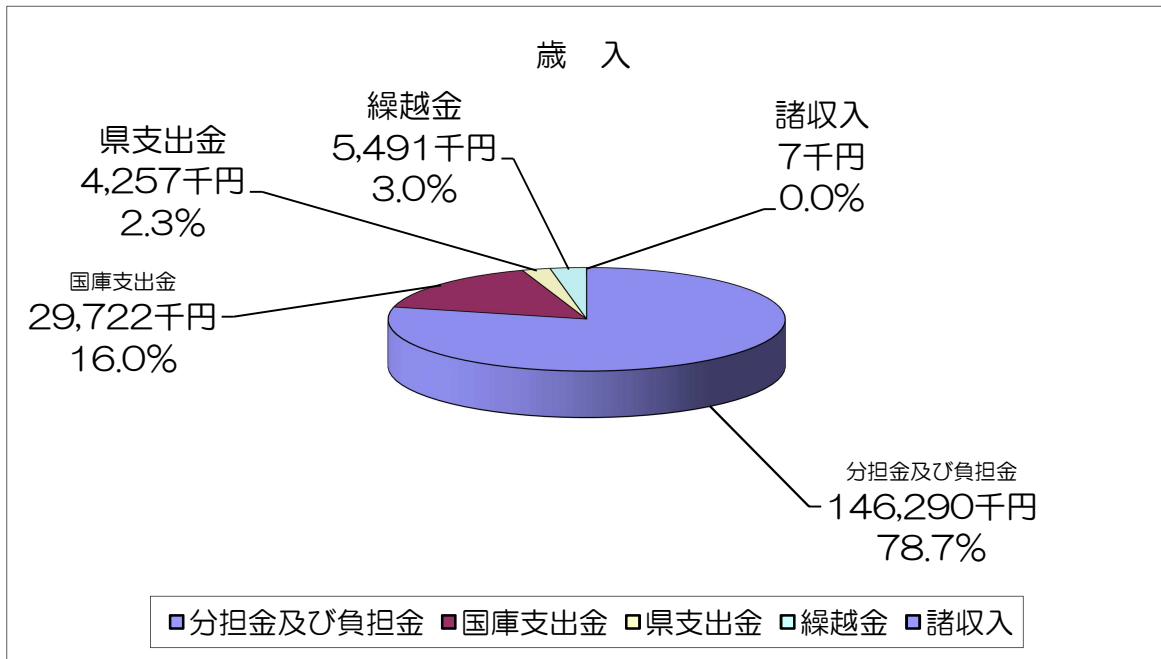
平成 28 年度厚木愛甲環境施設組合会計決算の概況についてお知らせします。

組合会計決算の歳入総額は、1 億 8,576 万 7 千円、歳出総額は 1 億 7,096 万 9 千円となり、歳入歳出の差引額は 1,479 万 8 千円になります。

翌年度に繰り越される事業に充てる財源は 1,456 万 2 千円で、実質的な収支額については、23 万 6 千円になります。

### 《歳入予算》

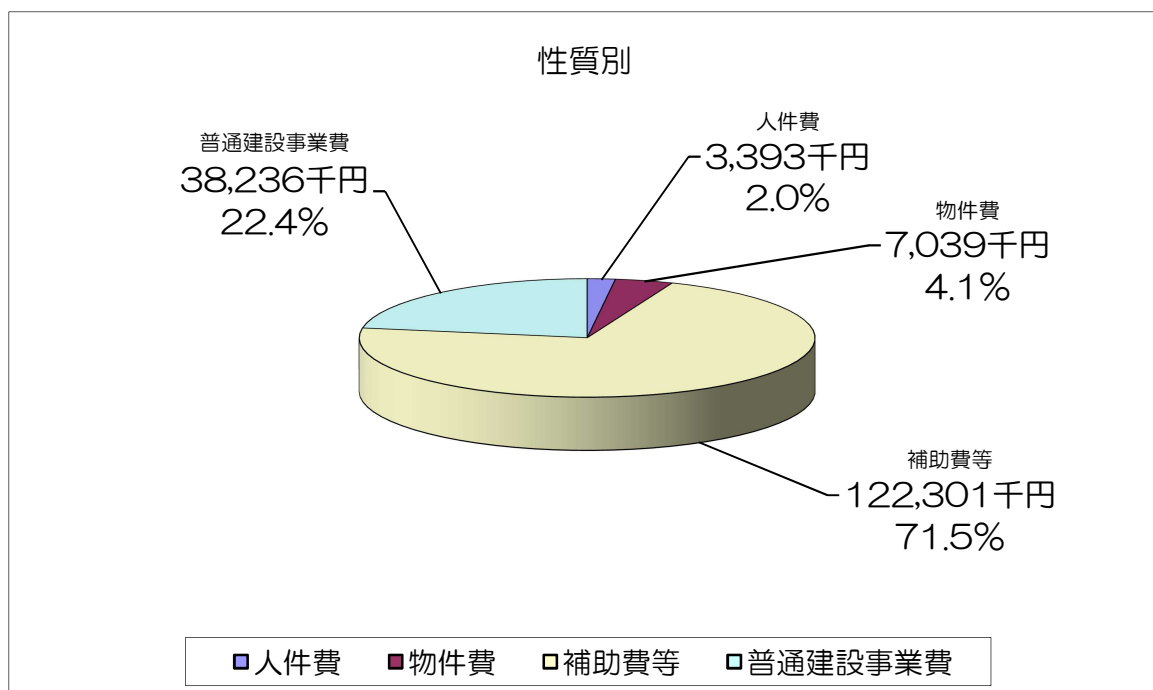
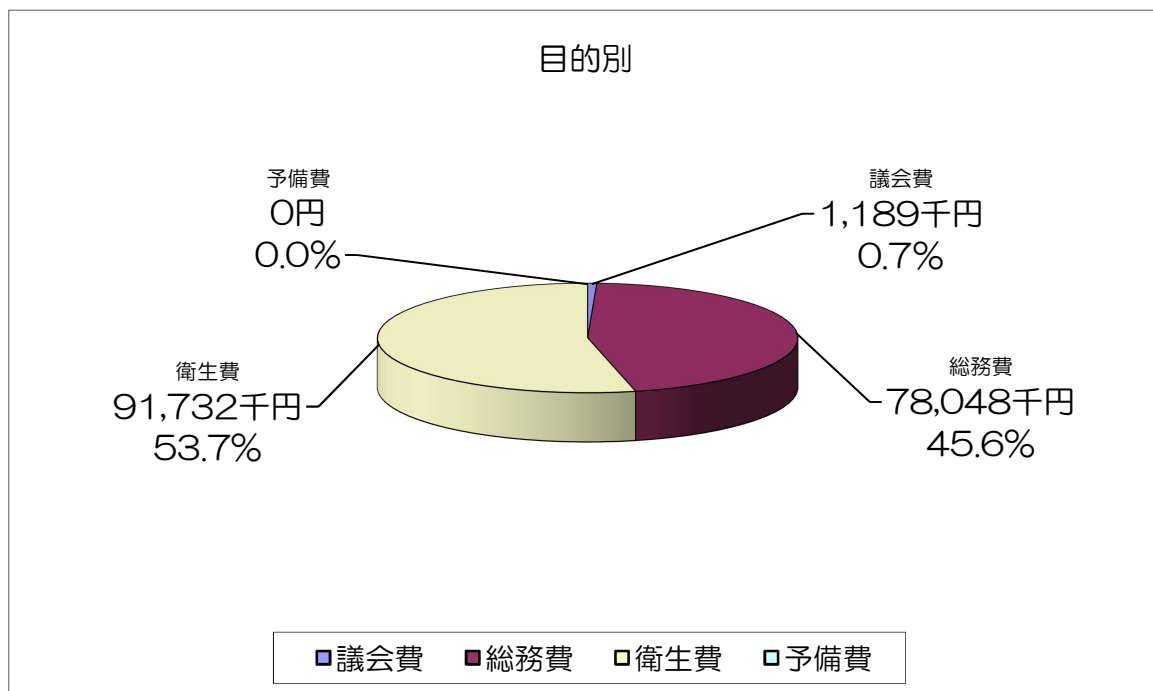
構成市町村である厚木市、愛川町及び清川村からの負担金が全体の 78.7%を占め、次いで国庫支出金 16.0%、繰越金 3.0%、県支出金 2.3%となっています。財源別では自主財源が 81.7%、依存財源（国庫支出金、県支出金）が 18.3%となっています。



## 《歳出予算》

目的別に見ると、広域ごみ処理施設整備に向けた調査費用等に係る衛生費が全体の53.7%を占め、次いで組合の運営に係る経費として総務費が45.6%、組合議会の運営に係る議会費が0.7%となっています。

また、性質別では、人件費、物件費、補助費等の消費的経費が77.6%となり、普通建設事業費の投資的経費は22.4%となっています。



## 《主な実施事業》

平成28年度について、「循環型社会の構築を目指したごみ処理施設整備の推進」及び「情報提供推進による事業の透明性の確保」を二大施策として位置付け、各種事業を実施しました。

主な事業は次のとおりです。

- ◇組合事業懇話会の開催
- ◇施設建設地の用地測量
- ◇ホームページの管理運営
- ◇環境影響予測評価実施計画書の策定

## 《住民1人当たりの予算の使いみち》

歳出決算額を住民1人当たりの平均に換算すると635.9円になります。

使いみちを目的別にすると次のようになります。

- |                  |                |              |
|------------------|----------------|--------------|
| ・ 組合運営のために       | (職員人件費、事務室賃料等) | 289.0 円(総務費) |
| ・ 施設整備の準備のために    | (施設整備調査事業費等)   | 341.2 円(衛生費) |
| ・ 組合からの情報提供のために  | (広報事業費等)       | 0.4 円(総務費)   |
| ・ 議会活動のために       | (議会費)          | 4.4 円(議会費)   |
| ・ 組合活動をチェックするために | (監査費)          | 0.9 円(総務費)   |

※参考 平成29年4月1日現在における3市町村の人口(推計人口)の合計268,854人で計算しています。厚木市224,994人 愛川町40,847人 清川村3,013人